

リカバリーミーティングに参加してみませんか？

リカバリーミーティングは月に一度 第 4 火曜日 10:30~11:30 にオアシスで開催されている話し合いの会です。「誰にとっても話しやすい、安心・安全な場所」を目指し、「まちがたって、いいじゃない」をモットーに、みんなで 1 時間ほどワイワイガヤガヤしていきたい会です。もちろん聞くだけの参加も OK ですよ。

「誰か」のではなく「私たち」の話し合いの会になればいいなと思っています。

～ちなみに過去のテーマは～

6 月:「リカバリーミーティングの時のルールづくり」

7 月:「光愛学会に参加するか？」

8 月:「地域の中でしてみたいこと」「リカバリーミーティングを広める方法を考えよう」

9 月:障がい者手帳の活用法

ある時は・・・

「お困りごと解決会議」のような会で
みんなで問題を解決しよう!

「お得な情報研究会」のような会で
お得な情報を共有しよう!

時々お菓子を食べながら
肩の力を抜いて、みんなで楽しく
話し合う時間です。
お気軽にのぞいてみてください。



高槻地域生活支援センターオアシス【2025年10月の予定】

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
【入浴日】開所日(土曜日除く) ◇14:00~17:00(1日3名まで) ◇費用:200円		10:30~11:30 オアシス園芸	14:00~15:00 私の推し事	【喫茶スマイル】 12:00~14:30 L.O.14:00	休	休
6	7	8	9	10	11	12
		10:30~12:00 バスアート ゆびまるこ	14:00~15:00 元気プラス	【喫茶スマイル】 ティータイム 14:00~15:30 L.O.15:15	休	休
13	14	15	16	17	18	19
スポーツの日		13:00~14:00 リカバリーダイアログ	15:30~17:00 運営協議会	【喫茶スマイル】 12:00~14:30 L.O.14:00	休	休
20	21	22	23	24	25	26
	12:00~14:00 ビストロ oasis		14:00~15:00 ボランティアサークル 15:00~15:30 オアシス MT		休	休
27	28	29	30	31	アロマセラピーは お休みです	
	10:30~11:30 リカバリー ミーティング	14:00~15:30 編み物教室		11:30~13:30 夢元キッチン		

お申込みが必要なプログラム

- ・10月16日 運営協議会
(参加費無料)
- ・10月21日 ビストロ oasis
500円(前日からお申込み可能)
- ・10月29日 編み物教室
500円「ハロウィン小物入れ」
- ・10月31日 夢元キッチン
500円(前日からお申込み可能)

【こころの相談窓口】

- 当事者(相談員)が相談にのります(電話又は対面)
- 10月27日(月)15時~17時
(10月13日は祝日のためお休みです)
- 電話:072-662-8130
- 相談場所:高槻地域生活支援センターオアシス

「私の推し事」10月2日(木)14時~15時
テーマ:電化製品
最近の電化製品の進化はすごいですね。皆様のおすすめの電化製品を教えてください。

「元気プラス」10月9日(木)14時~15時
テーマ:生きている意味が分からない
(2025年7月号特集より)

■【ビストロ oasis】

- ・10月21日(火)「秋の鶏すき焼き」他
12:00~14:00開店(13:30までにお越し下さい)
《限定20食》費用:500円

■【夢元キッチン】

- ・10月31日(金)「健やかスープランチセット」他
11:30~13:30開店(13:00までにお越し下さい)
《限定20食》費用:500円

※それぞれ前日から予約可能(来所または電話)

〒569-0023 大阪府高槻市松川町25-5
TEL:072-662-8130
FAX:072-662-8131
E-Mail:genki777@juno.ocn.ne.jp

(ホームページ)



(X/旧ツイッター)



開所時間

平日:9:00~18:00

※土・日・祝・年末年始:閉館

【運営協議会】

日時：2025年10月16日（木）15：30～17：00

今年も運営協議会を開催させていただきます。

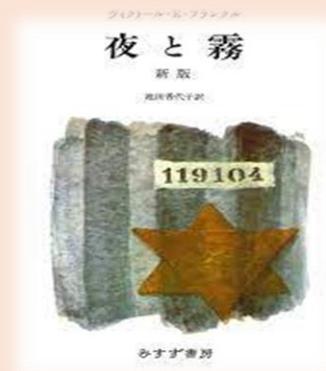
福祉事業部の理念「ともに」を大切にして、
わたしたち運営側であるオアシススタッフと
行政や医療の関係者の皆さんや、
オアシスを利用される皆さんと、
オアシスの運営について
話し合う機会とさせていただきます。
皆様のご参加をお待ちしております。



オアシス文庫より おすすめの本の紹介

夜と霧（新版）

著者：ヴィクトール・E・フランクル。



「愛は人が人として到達できる究極にして最高のものだという真実。

今わたしは、人間が詩や思想や信仰をつうじて表明すべきこととしてきた、究極にして最高のことの意味を会得した。愛により、愛のなかへと救われること！人は、この世にもはやなにも残されていないくても、心の奥底で愛する人の面影に思いをこらせば、ほんのいつときにせよ至福の境地になれる」

世界中で 600 万部以上発行されている、ユダヤ人の精神分析学者である作者自らが体験したアウシュヴィッツ強制収容所生活を記した本です。私はこの本を読み、人間はどこまでも残酷に、残酷になれる生き物だと知りました。ですがそれ以上に、人間はどんなに過酷な状況の中でも愛の中に生きる希望を見だし、強く生きていける生き物であるとも知りました。愛する人を胸の中で思い出すだけで、支えられ救われ強くなれるのだと。生涯、何度でも読み返したい宝物のような本です。

(C.N.)

【樹の旅日記】

3Dプリンターというものがある。3Dとは三次元。つまり立体印刷機とでもいうべきか。立体的な構造をデータ通りに成型する機械である。機械の大きさなどから、あまり巨大なものは作れないが、プラモデルや容器程度のものなら簡単に作れる。さてこれに財政難のJR西日本が目を付けた。3Dプリンターで駅舎を作ろうというのである。JRにはあまりに古い駅舎が多い。そこで簡素な駅舎に取り換えたい。

その最初の例が和歌山県有田市の初島駅となった。JR和歌山駅から25分くらいで初島駅に着く。跨線橋を渡り、新駅舎にある改札を潜ると、駅外で振り返って3Dプリンター駅舎を観る。

横3メートル、奥行2メートル強、高さ2メートル強くらいの

コンパクトな駅舎だ。デザインとしてはミカンの産地の

有田市にちなんでミカンの切り口を映し出している。

駅舎は真っ白で、自動券売機が置いてある。改札機はない。

旧駅舎は閉鎖されていて、取り壊すのかもしれない。

3Dプリンター駅舎は中も露出しており、自動券売機があるだけに

台風の時期はどうか、など気になる点もあるが、

とりあえずテストケースとしてデータを集めるのだろう。

高槻駅からはJRは手帳では半額で、乗車時点では千円以下で行ける。



(北原 樹)

スタッフからのお知らせ

記事の掲載募集

オアシスだよりでは、今後皆さんの作品を掲載したいと考えております。

ご希望の方はスタッフまでお声掛けください。

ほっとひと息・・・

新企画として、9月16日に「Cafe de oasis」を行いました。メニューは「月見抹茶パフェ」。抹茶のほろ苦さと甘さが絶妙に美味しくて、幸せな午後のひと時でした。



ゆびまるこ展のお知らせ

毎年オアシスで行っている「ゆびまるこ」の作品展ですが、今回はオアシスの外へ出て開催します！現在作品を募集しています。これまでに「ゆびまるこ」に参加された方で、出展を希望される方は、スタッフまでお声かけください。(10月31日締め切り)

日程:2025年11月12日(水)~11月30日(日)

場所:高槻阪急スクエア地下1階の店舗「ごまふる」

セサミ・ストリートギャラリー

(ごま製品のお店でカフェも併設しています。)



「ゆびまるこは」毎月第2水曜日、10:30からオアシスで実施しています。ご興味のある方は、ぜひお気軽にご参加ください！

←今回出展する作品の一部です。